

## 1. 概要

- プレイステーション4 (PS4) のコントローラーを、1つのスイッチで操作できるようにしたものです。
- スイッチを押す回数で操作するボタンを選択して、17 個のボタン操作ができます。
- PC に接続して設定を変えることができます。



## 2. 各部の名称と機能



設定スイッチ  
PS4: ゲームプレイ  
PC: PC に接続して設定

スイッチジャック  
操作用スイッチを接続

コントローラーケーブル  
プレイ: PS4 に接続  
設定時: PC に接続

## 3. 使い方

1. スイッチジャックに操作用スイッチを差し込んでください。
2. スイッチを短く押すと↑ボタンの操作が行われます。(出荷時の設定)
3. スイッチを2回続けて押すと←ボタンの操作が行われます。
4. 同様にスイッチを3回で→ボタン、4回で←ボタンのようにスイッチ 1 回から 10回まで、スイッチ回数に対応したボタン操作が行われます。
5. スイッチを11回以上押したときは何も行われません。
6. 1回目にスイッチを長く押すと、ブザーが2回鳴ってグループ2に切り替わります。
7. グループ2では、スイッチ1回で Options ボタン操作、2回で Share、3回で PS、4回で L1 のようにグループ1とは異なるボタン操作が行われます。
8. グループ2で1回目にスイッチを長く押すと、はじめの状態(グループ1)に戻ります。
9. スイッチ2回目以降で長く押したときはキャンセル操作となり、ボタン操作は行われません。
10. スイッチ回数でボタンを選んで操作を実行した後すぐにスイッチを押すと、回数で選択する操作を省略して前回と同じ操作が即座に行われます。(繰り返し操作)
11. 繰り返し操作中はスイッチを押している間ボタンが押されたままの状態になります。(ボタン長押し)
12. 繰り返し操作中スイッチを連打するとボタンの連打操作となります。
13. スイッチを離して一定時間経つと繰り返し操作を終了し通常操作に戻ります。
14. タッチパッド、左右のスティックはスイッチ操作できません。
15. コントローラーのボタンやスティックを直接押して操作することもできます。
16. L1ボタンとR1ボタンの同時押しのような複数ボタンの同時押しを、「組合せボタン」で操作できます。
17. たとえば、↑ボタンと→ボタンを組み合わせると、右上への斜め移動が1回の操作でできます。
18. 組合せボタンは設定ソフトで組合せを変えることができ、2つ登録できます。



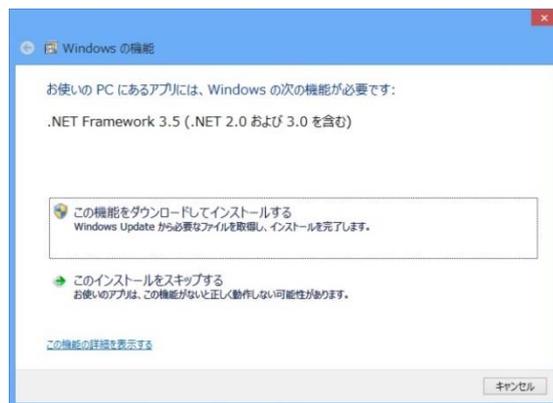
#### 4. 設定ソフト

1. スイッチ回数とボタンとの対応や操作スピードなどの設定をPCに接続して変更することができます。
2. 付属CDのPS4.exeをダブルクリックして起動してください。
3. 右のような画面が出ればインストール作業は不要で、設定操作を開始できます。
4. アプリケーションエラーが出た場合は、.NET Framework3.5SP1をインストールしてください。方法がふたつあり、どちらもインターネット接続が必要です。



#### \*エラーメッセージからインストールする方法

エラーメッセージが出たら、「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックし、画面にしたがってインストールを行ってください。



#### \*コントロールパネルからインストールする方法

コントロールパネルで、[プログラムと機能] を選択し、[Windows の機能の有効化または無効化] を選択し、[Microsoft .NET Framework 3.5.1] チェック ボックスをオンにします。

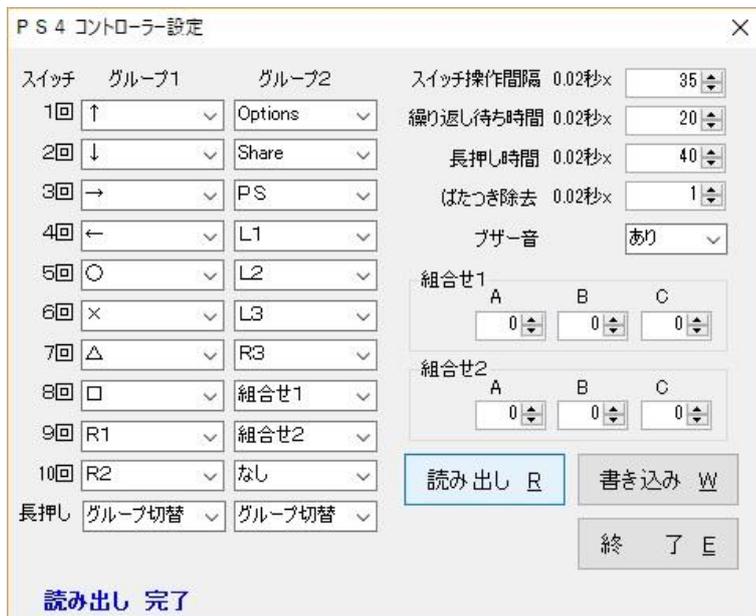


#### 5. 設定方法

1. コントローラーの設定スイッチを「PC」にして下さい。
2. コントローラーケーブルをPCのUSBポートに接続してください。
3. PS4.exe を起動してください。
4. 「読み出し」ボタンをクリックすると現在の設定内容が表示されます。
5. 必要に応じて設定を変更してください。
6. 「書き込み」ボタンをクリックすると、表示されている設定内容がコントローラーに書き込まれます。
7. 「終了」をクリックして設定ソフトを終了してください。
8. コントローラーケーブルをPS4につなぎ変えてください。



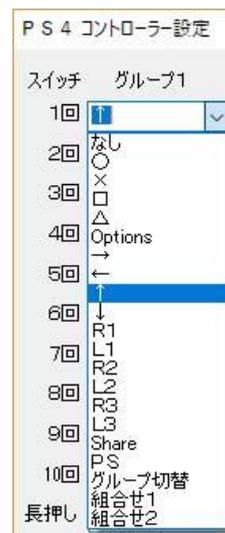
出荷時設定→



## 6. 設定項目

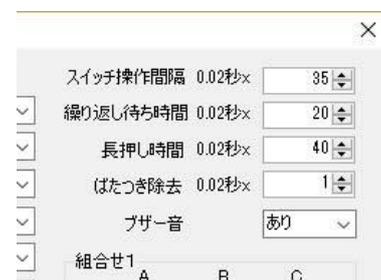
### ● スイッチ回数とボタンの対応

1. スイッチ操作回数(1～10回)に対応したボタンとスイッチ長押し時の操作を、グループ1、グループ2それぞれについて設定します。
2. ○、×、□、△、Options、→、←、↑、↓、R1、L1、R2、L2、R3、L3、Share、PSの計17のボタンと2つの組合せボタン、グループ切替、操作なしから選択できます。
3. ひとつのボタンを複数割り当てることもできます。
4. 項目の▼をクリックして表を出して選択します。



### ● スイッチ操作間隔

5. コントローラーのボタン操作はスイッチを離して一定時間経ったとき行われます。
6. スイッチを2回続けて押す時は、1回目のスイッチを離した後ボタン操作が行われる前に次のスイッチを押す操作を行う必要があります。
7. スイッチをどれだけ素早く操作できるかにあわせてボタン操作が行われるまでの時間を調節します。
8. 時間を短くすると、スイッチ操作からボタン操作までの時間が短くなりますが、スイッチはすばやく操作する必要があります
9. 時間を長くするとスイッチをゆっくり操作できますが、スイッチ操作後ボタン操作までの時間が長くなります。
10. 設定は「スイッチ操作間隔」の▼▲で数値を増減します。数値は0.02秒単位で、50のとき1秒です。



### ● 繰り返し待ち時間

11. ボタン操作後繰り返し待ち時間内に再びスイッチを押すと、直前に行ったボタン操作を繰り返し行うことができます。
12. 時間を短くするとすぐに別の操作を開始できますが、繰り返し操作のためのスイッチ操作はすばやく行う必要があります。
13. 時間を長くするとゲームの反応を見てから繰り返し操作を行うことができますが、別の操作を行う場合は待つ必要があります。
14. 設定は「繰り返し待ち時間」の▼▲で数値を増減します。数値は0.02秒単位で、50のとき1秒です。

### ● 長押し時間

15. スイッチを押したままにして長押しと判定されるまでの時間を設定します。
16. 設定は「長押し時間」の▼▲で数値を増減します。数値は0.02秒単位で、50のとき1秒です。

### ● ばたつき除去(オフディレイ)設定

17. 軽い操作のスイッチを使用したときなどに、スイッチのオンオフがいちどで切りかわらず、ばたつくことがあります。ばたつきが起こるとスイッチの操作回数としてカウントされ、意図した回数よりも多いスイッチ操作回数のボタン操作が行われることがあります。
18. ばたつき除去は、スイッチがオンからオフに切りかわるときに、オフが所定の時間継続した時点でオフと認識するようにしたものです。短時間のオフを無視することによりばたつきの影響を小さくできます。

19. オフと認識するまでの時間(オフデレイ)を長くするほどばたつきの影響を小さくできますが、スイッチを素早く操作したときのオフも無視されるようになるため、スイッチ操作をゆっくり(間隔をあけて)行う必要があります。

20. 設定は「ばたつき除去」の▼▲で数値を増減します。数値は 0.02 秒単位で、5 のとき 0.1 秒です。

### ● ブザー音

21. スイッチ操作時の操作音の有無を設定します。

22. 設定は「ブザー音」の▼であり、なしを選択します。

### ● 組合せボタン

23. 複数ボタンの同時押しを設定します。

24. 組合せを2セット設定できます。

25. 同時押しするボタンの数は最大17まで可能です。

26. 設定は「組合せ1/2」それぞれの2つの数字を▼▲で増減して行います。

27. ボタンから数値への変換は、combiPS4.exe で行います。

28. combiPS4.exe を起動し、同時押ししたいボタンをクリックしてチェック(レ)を付けてください。

29. 「数字変換」をクリックすると変換された数値が表示されます。

この数字を設定ソフトの「組合せ1/2」に入力してください。

30. 「書き込み」をクリックすると他の設定内容とともにコントローラーに書き込まれます。

31. コントローラーから読み出した組合せボタンの内容を知りたいときは、combiPS4.exe で同じ数字を入力すると同時押しボタンにチェック(レ)が付きます。

32. combiPS4.exe の表示は確認用で、内容を変えても設定ソフトやコントローラーの設定内容は変わりません。

33. 「クリア」をクリックすると何も選択されていない状態になります。

34. 「終了」をクリックすると終了します。

